

【大英博物館】

大英博物館の歴史	7
作品① 《ウルのスタンダード》	13
作品② 《死者の書》	21
作品③ 《有翼人面牡牛像》	29
作品④ 《エルギン・マーブル》	37
作品⑤ 《ロゼッタ・ストーン》	45
作品⑥ 《猫のミイラ》	53
作品⑦ 《円盤投げ(ディスクボロス)》	61

【ナショナル・ギャラリー】

ナショナル・ギャラリーの歴史	71
作品 ① ファン・エイク《アルノルフィーニ夫妻の肖像》	77
作品 ② ピエロ・デラ・フランチェスカ《キリストの洗礼》	85
作品 ③ ホルバイン《大使たち》	93
作品 ④ ブロンツィーノ《愛のアレゴリー》	101
作品 ⑤ カラヴァッジョ《エマオの夕食》	109
作品 ⑥ ホガース《当世風の結婚》	117
作品 ⑦ ターナー《雨、蒸気、速力》	125
作品 ⑧ セザンヌ《大水浴》	133

——	絵画に登場する人間的で自由な神々……………	69
コラム		
——	宗教画のテーマを読み解くには……………	70
	大英博物館フロアマップ 1階、地階……………	11
	大英博物館フロアマップ 2階……………	12
	ナショナル・ギャラリー フロアマップ……………	75
	美術史年表……………	142

英語翻訳: Jonathan Lloyd-Owen
編集協力: 足立恵子
カバーデザイン、本文レイアウト: 大森裕二
DTP組版: 朝日メディアインターナショナル株式会社

CD収録時間: 約71分
CDナレーション: Steven Ashton
録音・編集: ELEC録音スタジオ

本書は日本語で書き下ろしたテキストを英訳したものです。
逐語訳ではありませんので、それぞれの言語での表現の違い
もお楽しみください。
本書では英訳・ナレーションともイギリス英語を使用していま
す。CDにはトラック番号の付いた英文が収録されています。

The History of the British Museum

大英博物館の歴史

CD

01

The British Museum, which has 7 million artefacts in its collection and attracts over 6 million visitors a year, is one of the world's leading museums. Its origins trace back to the private collection of physician and naturalist Sir Hans Sloane, which he left to the nation in his will. Based on this collection, which consisted largely of natural specimens, the British Museum was founded in 1753 as the world's first national public museum. In 1759, the collection, which was kept at Sir Hans's former residence in London's Bloomsbury district, was opened to the public for the first time.

◎artefact: 芸術品、工芸品 [artifact とも表記] ◎attract: 引きつける ◎leading: 最大級の、有数の ◎origin: 発端、起源 ◎trace back to ... : ...にさかのぼる ◎private collection: 個人のコレクション ◎physician: 医師 ◎naturalist: 博物学者 ◎Sir Hans Sloane: ハンス・スローン卿 [個人収集家として有名で、亡くなったときに7万点以上もの品を所蔵していたとされる] ◎leave ... to the nation: ...を国に遺す、寄贈する ◎will: 遺言(状)、意思 ◎based on ... : ...に基づいて ◎consist of ... : ...から成る、...で構成される ◎specimen: 標本 ◎be founded: 設立される ◎national public museum: 公共の国立博物館 ◎former: かつての ◎residence: 邸宅 ◎district: 地区 ◎be opened to the public: 一般公開される

大英博物館の歴史

CD 01

イギリスが世界に誇る大英博物館は、700万点もの所蔵品を擁し、年間の来館者も600万人を超える世界最大級の博物館です。

大英博物館の発端は、医師であり博物学者であったハンス・スローン卿の個人コレクションで、卿の遺言により国に遺のこされました。動植物の標本を中心とするコレクションをもとに、1753年、世界初の公共の国立博物館として設立され、1759年、ロンドンのブルームズベリー地区にある旧スローン邸で収集品が初めて公開されました。

CD 02

大英博物館の所蔵品は、大英帝国の威信にかけて、強大な国力を背景に収集された逸品ぞろいです。当初、大英博物館は、世界各国から集められた文化遺産を所蔵する博物館と、出版物、写本を擁する図書館の2部門から構成されていました。世界最大の規模と内容を誇る図書館は、亡命中のマルクスがそこに30年通って『資本論』を著あらわし、日本では博物学者・南方熊楠みなかたくまくすが利用したことでも知られています。やがて図書館機能は分離、独立します。

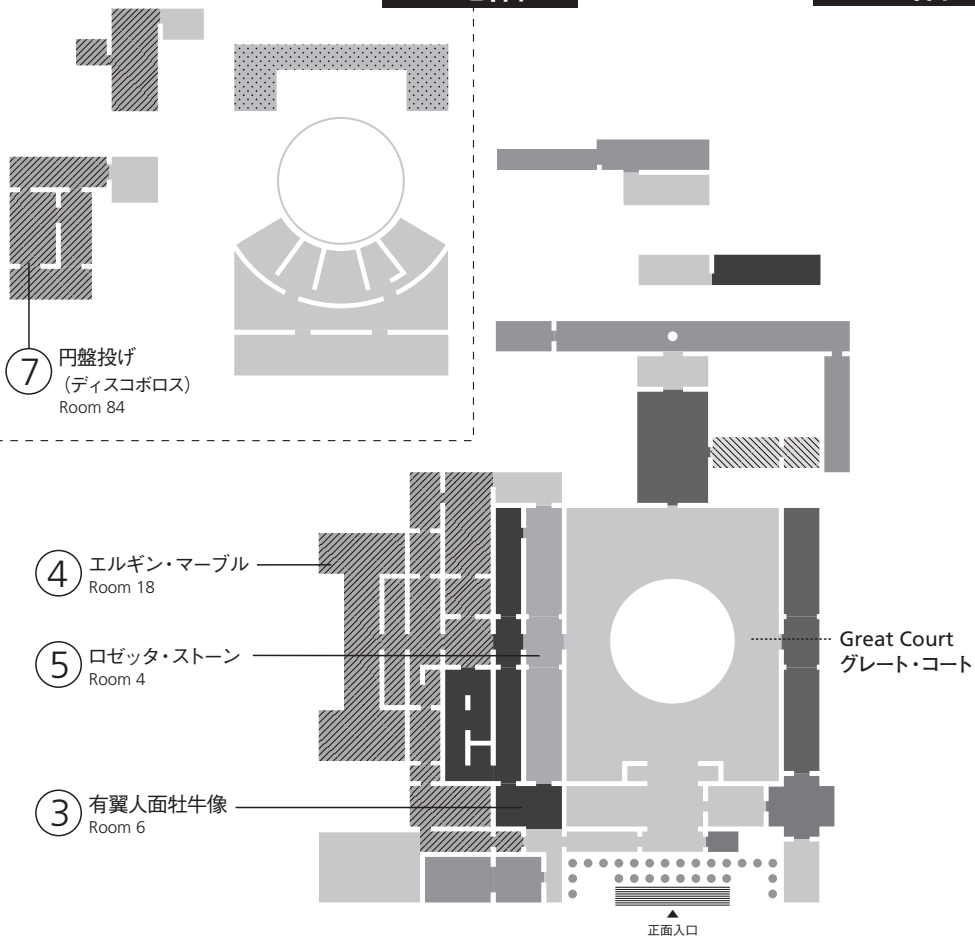
CD 03

ギリシア神殿風の現在の建物が建てられたのは1852年のことです。2000年には新たな改築が行われ、大英博物館は日々進化しています。

創立後250年を経た世界に名だたる博物館の所蔵品は、古代エジプト、古代ギリシア・ローマ、古代西アジア、古代・中世ヨーロッパ、東洋にまたがる第一級の文化遺産です。あまりにも勢力的な収集はしばしば略奪とのそしりを受け、国家間の摩擦まさつも生みましたが、これから紹介するエジプト、ギリシア、アッシリアの遺産をご覧になれば、大英博物館が歴史的遺産を崩壊から救い、人類の知の遺産を守り続けていることがわかりになるでしょう。(田中)

地階

1階



※作品の展示位置は2009年12月現在のものです。作品は貸し出しや修復などのために展示されなかったり、場所が変わることがあります。訪れる際には公式サイトなどで最新情報を確認してください。



2階

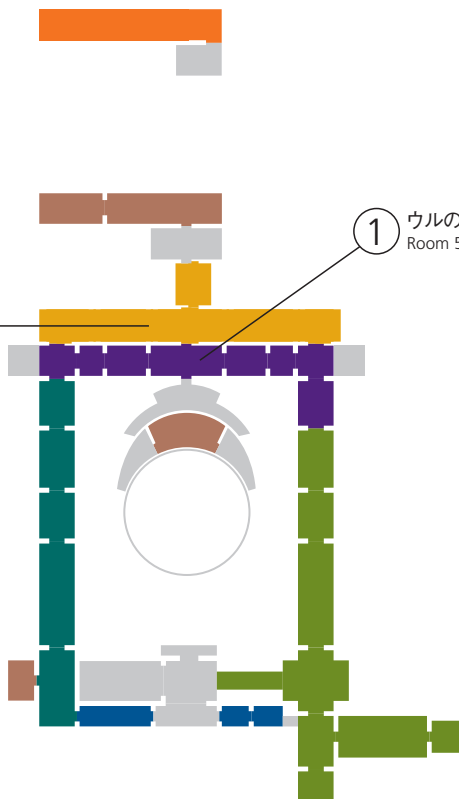
12

② 死者の書
Room 62-63

⑥ 猫のミイラ
Room 62-63

① ウルのスタンダード
Room 56

- アジア
- 古代エジプト
- 中東
- 古代ギリシア・ローマ
- ヨーロッパ



Everyone knows that the most famous stone in the world is the *Rosetta Stone*. A stone marker made of granodiorite, it was discovered accidentally in 1799 in the suburbs of Alexandria by Napoleon's army on its Egyptian campaign to oppose British interests. In those days, a military expedition did not consist solely of soldiers, but also included scholars, artists and writers. Amazingly, an academic research team led by Napoleon numbered more than 160 people. Napoleon founded the Institute of Egypt in Cairo, and carried out a number of archaeological excavations at Luxor's Karnak Temple and other sites. The *Rosetta Stone* was promptly taken to the institute.

-
- stone marker : 石碑 ●granodiorite : 花崗閃緑岩かこうせんりよくがん ●be discovered : 発見される
 ●accidentally : 偶然、たまたま ●in the suburbs of ... : …の近郊で ●Alexandria : アレクサンドリア [カイロの北西にあるエジプト第2の都市] ●campaign : 軍事行動
 ●oppose : 対抗する、反対する ●interest : 影響力 ●military expedition : 軍事遠征 [expedition は「遠征」] ●did not consist solely of soldiers, but also included scholars, artists and writers : 軍人だけから成るのではなく、学者や芸術家、作家も含まれていた [consist of ... は「…から成る」、scholar は「学者、研究者」] ●amazingly : 驚くべきことに
 ●academic research team : 学術調査団 ●led by ... : …に率いられた ●number : ～にもものぼる、総計～になる ●found : 創設する ●the Institute of Egypt : エジプト学士院
 ●carry out : 実行する ●archaeological excavation : 考古学の発掘 ●Luxor : ルクソール [ナイル川流域の都市。一時期古代エジプトの首都だった。古代名はテーベ] ●Karnak Temple : カルナック神殿 ●site : 場所、遺跡 ●promptly : すぐさま
-

CD

24

誰もが知っている世界で一番有名な石といえば《ロゼッタ・ストーン》でしょう。1799年、イギリスに対抗する軍事目的のためにエジプト遠征を行ったナポレオン軍が、アレクサンドリア近郊の街ロゼッタで偶然発見したのが、花崗閃^{かこうせんりょくがん}緑岩のこの石碑です。当時、軍事遠征といえば、軍人だけではなく、学者や芸術家、作家たちも同行しました。ナポレオン率いる学術調査団一行は、総勢160人以上にもものぼったというから驚きです。ナポレオンはカイロにエジプト学士院を創設し、ルクソールのカルナック神殿などで数々の発掘を推し進めました。《ロゼッタ・ストーン》はすぐさま学士院に持ち込まれます。

CD

25

《ロゼッタ・ストーン》は、エジプト学の誕生を告げる世紀の大発見です。そこには、2種類の古代エジプト文字（^{せいこく}聖刻文字と呼ばれるヒエログリフ、民衆文字と呼ばれるデモティック）とギリシア文字が刻まれています。紀元前196年、プトレマイオス5世の善政をたたえて制作されました。古代エジプトの末期王朝は、紀元前332年のアレクサンドロス大王の遠征で幕を閉じ、この時、エジプトはギリシア人によるプトレマイオス朝のもとで平和を享受していました。すべての人々が理解できるようにと、3種類の文字で同一内容が記されたのです。

CD

26

古代エジプトの神殿や墓の壁を飾る、絵とも記号ともつかない美しい象形文字ヒエログリフは、紀元前3000年以前に生まれました。紀元前30年、エジプトはローマ帝国の支配下に入ります。313年、ローマ帝国でキリスト教が公認されると、キリスト教以外の異教は禁止されてしまいます。「神聖な刻まれた文字」を意味するヒエログリフの担い手であった古代エジプト宗教の神官も姿を消します。それとともにヒエログリフは忘れ去られてしまい、古代エジプト文明も闇に包まれていきます。